

第2回板橋区ボランティア活動推進協議会 要点記録

会議名	第2回板橋区ボランティア活動推進協議会
開催日時	令和4年9月20日(火)午後2時30分から午後4時30分まで
開催場所	災害対策室 AB
出席者	[委員]18人(敬称略) 佐藤陽(会長)、鈴木織恵、松村良子、田口晋、石川隆彦、関根正孝、沼和子、藤田保代、矢野由加、小池睦美、大塚トモ子、馬場充好、平野江里子、鈴木比呂子、増田百合、河毛哲郎、前田康夫、林栄喜(欠席:1人) [オブザーバー] いたばし総合ボランティアセンター所長・副所長 [事務局] 町田地域振興課長、地域振興課地域振興係職員
会議の公開(傍聴)	公開
傍聴者数	2人
議題	1 開会 2 前回の振り返り 3 「「(仮称)いたばし総合ボランティアセンター」設置に関する基本構想」について 4 いたばし総合ボランティアセンターのあゆみ 5 いたばし総合ボランティアセンターの現状と課題(ボラセン職員) 6 いたばし総合ボランティアセンターあり方検討会概要について 7 基本構想と将来像の検討(課題ヒアリングシート) 8 部会委員の指名 9 閉会
配付資料	資料2-1 第1回ボランティア活動推進協議会要点記録 資料1-2 第2回ボランティア活動推進協議会 検討の進め方 資料2-3 いたばし総合ボランティアセンターのあゆみ 資料2-4 板橋区SDGs未来都市計画 資料2-5 いたばし総合ボランティアセンターを取り巻く環境の変化について 資料2-6 いたばし総合ボランティアセンターの現状と課題について 資料2-7 いたばし災害ボランティアセンターについて 資料2-8 令和3年度第1回モニターアンケート 資料2-9 課題ヒアリングシート一式
事務局	1 開会 定刻になりましたので、ただいまより、ボランティア活動推進協議会を開催させていただきます。前回と同様に、会議録を作成いたしますので、議事の内容を録音させていただきますので、どうぞご了承願います。なお、本日は、佐藤会長、そして平野委員がオンラインでの参加となっております。また、2名の方が傍聴希望されております。 初めに、お手元に配付いたしました資料の確認をお願いいたします。

会長	資料番号2-1、第1回ボランティア活動推進協議会要点記録。 資料2-2、第2回ボランティア活動推進協議会、検討の進め方。 資料2-3、いたばし総合ボランティアセンターの歩み。 資料2-4、板橋区SDGs未来都市計画。 資料2-5、いたばし総合ボランティアセンターを取り巻く環境の変化について。 資料2-6、いたばし総合ボランティアセンターの現状と課題について。 資料2-7、いたばし災害ボランティアセンターについて。 資料2-8、令和3年度第1回モニターアンケート。 資料2-9、課題ヒアリングシート一式以上になります。 それでは、議題に沿って参ります。 会長のご挨拶を佐藤会長からいただきました後、進行は佐藤会長にお願いしたいと 思います。佐藤会長、どうぞよろしくお願いいたします。 はい。よろしくお願いいたします。今日は大学の方からZoomで失礼いたします。皆 さん台風の影響、大丈夫でしょうか。大きな台風で、また今後もこうした災害が出て くるという中ですので、皆さんご注意いただければと思います。 またこうしたボランティアの取り組みの中ではその災害案件含めてですが、今日、 第1回に引き続き、本日の会議内容は、とてもボリュームのある内容ですが、ある程度 のこの時間の中で進められるよう、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。 それでは早速議題の方に入っていく前に、第1回目の協議会の方で、諸事情でご欠席 でした、矢野由加委員さんの方から、一言自己紹介をいただければと思います。矢野委 員さんよろしくお願いいたします。 <矢野委員挨拶> はい、ありがとうございます。矢野さんどうぞよろしくお願いいたします。 それではこの19名の方たちと、こう議論をこれからしていくことになりますので、 皆さんどうぞよろしくお願いいたします。
会長	2 前回の振り返り それでは次第に従いまして進めていきたいと思います。まず次第と資料2-2、第2 回ボランティア活動推進協議会検討の進め方に、本日資料の流れを図式化してもらっ ています。 少し整理をしてもらっていますので、この次第の2、前回の振り返りについて、こち らを参考にしながら、事務局の方から説明をいただきたいと思います。事務局よろしく お願いいたします。
事務局	(事務局から資料2-1について説明)
会長	はい、ありがとうございました。今事務局のほうから説明ありましたが、何か皆さ んの方からご質問等ございますか。よろしいでしょうか。 (委員から質問なし) もしよろしければ、次に、次第の3「(仮称)いたばし総合ボランティアセンター設置 に関する基本構想」について、事務局のほうから説明をお願いいたします。

事務局	3 「「(仮称)いたばし総合ボランティアセンター設置に関する基本構想」について (事務局から第 1 回協議会配布資料である資料 1－5 を用いて説明)
会長	はい、ありがとうございました。ただいまの事務局の説明に対しまして、質問・確認等ございますでしょうか。よろしいですか。 (委員から質問なし) そうしましたら次第の 4、いたばし総合ボランティアセンターの歩みについて、引き続き事務局から説明をお願いいたします。
事務局	4 いたばし総合ボランティアセンターのあゆみ (事務局から資料 2－3、2－4、2－5 について説明) はい、ありがとうございました。ただいま、事務局のほうで説明していただいた内容について、皆さんの方から何かご確認質問等ございますでしょうか。よろしいですか。 (委員から質問なし) それでは次第 5 につきましてはいたばし総合ボランティアセンターの現状と課題についてになりますが、こちらについては、いたばし総合ボランティアセンター所長の方からご説明をお願いいたします。
センター所長	5 いたばし総合ボランティアセンターの現状と課題(ボラセン職員) (いたばし総合ボランティアセンター所長から資料 2－6 について説明)
会長	ありがとうございます。後程の課題ヒアリングシートのところで皆さんからご意見もありますが、私のほうでは、所長の説明にもあったように、ランチ機能、やはり板橋区も広いですから、全体をまとめるところと、地区ごとにこうしたランチとしての、今ですと上板ボラセンのような機能のものが、幾つもあることで区民の方が、利用しやすくなるということも考えられますし、アクセスを保障していくということもあるし、いろいろなことが考えられると思います。ありがとうございます。他内容についてご質問やご意見ございますか。挙手をいただけますか。
委員	1 点、今後課題のところでお伺いしたいのですが、資料のほうでは、区民の認知度は高くないという表現があるんですけども、この認知度というのが、センターそのものの存在を知らないという認知度なのか、センターは認知されているんだけど、何ができる場所なのか知られていないのか、どちらに該当するのか、参考までに教えていただけますでしょうか。
センター所長	はい。ありがとうございます。この後ですね、昨年度行われたモニタリングのアンケートの結果も出るんですけども、ボランティアセンターを知らないっていう方が、109 人中 53 人と少ない結果でした。ただですね、一方で、先日東京都の結果が出ていて、東京都の場合は「東京市ボランティア市民活動センターを知っていますか」というアンケートだったので、板橋の方が、比較的知られている感じだったので、少し自信を持ったんですが、やはりそのボランティアとか市民活動に関わってないと、なかなかハードルが高いのかなというふうに感じていますので、そういったところをいか

	に知っていただくか、広報、PR、というのは非常に重要なキーワードかなというふうに思っております。このような回答でよろしいでしょうか。
委員	センターそのものが半分の方にしか認知されていないというところですね。承知いたしました。ありがとうございます。
会長	はい、ありがとうございます。他、いかがでしょうか。センターそのものの説明に関して、他にご質問等、ご意見等ございますか。よろしいでしょうか。 (委員から質問なし) はい、それでは議事の方、次の方に進めさせていただきます。次第の 6、いたばし総合ボランティアセンターあり方検討会概要について、事務局のほうから説明をお願いいたします。
事務局	6 いたばし総合ボランティアセンターあり方検討会概要について (事務局から第 1 回協議会配布資料である資料 1－6 及び資料 2－7、2－8 について説明)
会長	はい。ありがとうございます。今事務局の方から説明がありましたが、何かこの関係でご質問ありましたら挙手をお願いいたします。よろしいですか。 (委員から質問なし) それでは、第 2 回協議会に先立ちまして皆様にご提出いただいた課題ヒアリングシート、これについても今後、協議会の基礎的な資料として活用させていただきたいと思いますが、せっかく皆さんが、時間作って作成していただきましたので、少し皆様方のヒアリングシート等に沿って、お 1 人、2 分程度ぐらいで、その内容について、あとセンターに今後要望することなど、少しポイントの点をご紹介いただければと思います。 詳細についてはそれぞれシートを用意していただいておりますので、詳細は後で確認するとして、いらっしゃる委員の方から、簡単に 2 分以内程度で、ご紹介をいただければというふうに思います。私は個別の部分ではなく、全体で書きましたので、一番最後に述べさせていただきたいと思います。 7 基本構想と将来像の検討(課題ヒアリングシート)(委員意見抜粋) ・板橋区内でのボランティアを、主管課によって、いろいろな活動はあると思うが、最終的にこれ横断的に集約するようなことが、求められているのではないかなと思う。 ・交流というか、世代間のコミュニケーション・交流がやはり一番やっぱり大事だと思う。 ・地域の皆さんの活動を支援していく中で、やはり一番課題になってくる、担い手不足、人材不足を感じている。 ・ボランティアセンター自体の繋がり作ってもらって、ボランティアセンターに相談をすれば、それぞれの専門的なところにコーディネートでき、繋がっていくというような仕組みができれば面白い。 ・町会への会員加入が本当に少ない。いろんなイベントをやるのにも、人員不足で終わっている。 ・災害が起こると、多様な困り事というのを抱えることになるが、なかなかどんなこと

	に困っているのか、ニーズがあるのかが、把握ができないというようなことが大きな課題。 ・ボランティアセンターにニーズ調査とか連携をお願いしたい。 ・ボランティアセンターが、これだけの事業をしているのがなかなか区民に伝わっていないというのが、もったいない。 ・出張ボランティアのコーディネートなどしてほしい。 ・一つ一つの気づきの積み重ねが、点となって線となって、面となって、形づくられているのではないか。 ・課題の解決に必要な資源、人・金・物、他分野との協働の可能性で、資源として人・金・物に加えやはり情報が一番大事なのではないか。 ・ボランティアセンターのブランチ機能として、寺院、板橋区にある寺院を活用してはどうかと思う。 ・学習支援ボランティアについて、窓口をボランティアセンター等が担ってくれるといい。 ・個人情報等で、紛失や漏えいがあったときに、法的なことで団体が起こらないように、センターで公的支援っていうふうなことができないか。 ・地域のネットワークの中の一つに地域の企業も位置付けてもらえたらいいと思う。 はい、皆さん本当にありがとうございました。今皆さんが、ご報告いただいた内容の中で、先ほど来、本日の議事の中で基本理念や将来像について見直すにあたり、皆さんの課題シートの中から出てきているこのキーワード、いろいろな方たちの発言の中で気づいたことでのキーワード、少し幾つか挙げていただきました。 時間があるのであれば、もう少しそこを深めて、皆さんのご意見も聞きたいと思ったんですが、一応4時半の目安で会議を終了するという流れになっていますので、次の次第の8にも重なっていくんですが、こうしたキーワードや課題をまず事務局のほうで集約してもらい、それについて、部会の構成を第1回のときに示しましたが、本協議会ではその専門部会として設置し、協議会からの下命を受けて将来像の実現に向けて、具体的な方策を検討していただくことになっております。 そういう意味で今皆様から、課題ヒアリングシートの確認と、その中で、それぞれ関連するようなキーワードですとか、思い・考え等もお伝えいただきましたので、これらについて、事務局の方でまず整理をしてもらいながら、部会の方で、これからの将来像に向けて、具体的な方策の検討に移っていただくという形をとっていきたいと思います。まずこの点についてよろしいでしょうか。 (委員からの異議なし)
会長	8 部会委員の指名 それでは前回の協議会のときに、会長の方から第2回のときに、部会の委員の指名をするということでご承認をいただいておりますので、次第の8、部会員の指名を、私のほうからさせていただきます。部会委員は9名以内と要綱上で規定されていますので、9名の方はこれからご指名をさせていただきますので、ご多忙の中、大変恐縮ではありますが、ぜひご協力いただいて、これからの推進にご尽力いただきたいと思います。 まずお1人目は、本日欠席ではありますが、いたばし総合ボランティアセンターの役員会会長でもいらっしゃる長澤重隆委員をお願いをしたいと思います。そしてお2人目としては松村良子委員、3人目は田口晋委員。4人目は、沼和子委員、5人目は、小池睦美委員。6人目は、矢野由加委員、7人目は平野江里子委員、8人目は、前田康夫委員。そして、9人目は林栄喜委員、以上9名に部会委員としてご就任いただきたいと思います。皆様、こうした部会の9名構成ご承認いただいてよろしいでしょうか。

	(委員拍手) ありがとうございます。拍手をもって、皆様にご承認いただきました。それでは協議会から下命を受けた内容について、この9名が部会で協議を行うことになりますので、部会に就任された委員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。それぞれ第1回の部会について下命をいたします。 先ほどいろいろな課題ヒアリングシートのところでの確認等、キーワードについては時間が十分でなかったですが、全員の方の中には、そうしたキーワードにメールすることをおっしゃっていただきましたので、その点もし後で事務局が他の委員の方から、部会のメンバー以外の方で聞き取りをするご意見があれば、いつまで受けられるということであれば、それをちょっと事務局の立場でお示ししたいと思いますが、これから部会を中心に基本理念の将来像について議論をいただきたいと思います。 部会の日程等については、後程事務局の方からの確認をお願いします。それでは、ちょっと時間を過ぎてしまいましたが、本日議題については、すべて終了いたしますので、事務局の方から何かございましたらお願いいたします。
事務局	はい。それでは事務局の方から連絡事項を申し上げます。第3回ボランティア活動推進協議会ですが、11月22日火曜日14時30分から、こちら会場がいたばし総合ボランティアセンターで開催を予定してございます。欠席になられる委員様がいらっしゃいましたら事務局までご連絡ください。また開催通知や事前配布資料等については、改めてご案内申し上げます。よろしくお願いいたします。 また、先ほどご指名がございました、9名の部会委員の皆様には、10月21日木曜日10時から、第1回専門部会を開催いたします。ご参加いただきますようお願いいたします。なお会場は、いたばし総合ボランティアセンターを予定してございます。協議委員会委員の皆様の中で、傍聴ご希望の方がいらっしゃいましたら事務局までお問い合わせください。以上です。
会長	ありがとうございます。あとは、何か部会の取り組みに向けて、部会委員の方以外から、ちょっと紹介中心になってしまいましたので、十分ご意見が言えなかったという方がいらっしゃれば、その方のお声はいつまで受けますか。
事務局	はい。それでは本日から2週間以内ということで10月4日までにご意見されなかったなどおっしゃる方はどうぞお寄せください。事務局のメールをご存知かと思うので、そちらの方にお送りください。よろしくお願いいたします。
会長	ありがとうございます。それではぜひ皆さんの本当に毎回皆さんの思いをきちっと表していただいて、協議のほうを進めさせていただいております短い時間の中で恐縮です。今十分言えなかった方については今事務局のほうから確認があったところで、何らかの必要がありましたら、ご連絡の方をお願いいたします。また部会委員の皆さんこれから具体的な作業ということで、いろいろとお手数をおかけしますがよろしくお願いいたします。 私のヒアリングシートに変えてというところでは三つのポイントを整理して、示しています。書いてある通りですので、部会のところで確認をいただきながら、ご検討いただければと思います。 それでは本当に時間の中少し出てしまっ大変申しわけありません。第2回ボランティア活動推進協議会をこれで終了したいと思います。どうぞまだ外の様子が板橋とこちらまでちょっと思っておりますけれど、足元お気をつけて、お帰りください。本日

	はありがとうございました。
所管課	区民文化部地域振興課 地域振興係 （電話 3579—2163）